

令和6年度学力向上推進計画

「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」の育成を軸とする学力向上の取組

亀山市立亀山西小学校

I めざす子ども像

<p>(1) 確かで豊かな学力を身につけ、自ら学び続ける子</p> <p>(2) 人権を大切にし、なかまとともによりよく生活する子</p> <p>(3) 心もからだも健やかで、命を大切にする子</p> <p>(4) 生活をよりよくしようと工夫し、やってみようとする子</p>

II 子どもたちの学力や学習・生活の状況等

<p><学力に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科において複数の資料をもとにして、必要な情報を選択することに課題がある。 ・国語科において登場人物の行動や気持ちなどについて叙述をもとに捉えることができる。 ・算数科において、四捨五入や桁数の多いかけ算の筆算等を理解度を高める必要がある。 ・算数科において、重さや距離等、単位量あたりが示す量感をつかむことに課題がある。 ・条件に合わせて文章を書くことに課題がある。 ・漢字の習得率が低い。 ・学習理解の二極化が進んでいる。 	<p><学習・生活の状況に関して></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律を守り、真面目に授業に取り組もうとする意識がある。 ・与えられた課題を意欲的に取り組む姿が見られる反面、自ら学習課題を考え、取り組む習慣の定着まで至っていない。その解決に向けて取り組む力が弱い。 ・家庭学習は習慣化されているが、家庭での学習時間はやや短い。 ・メディアの視聴時間が長い児童がいる。メディアとの付き合い方についてルールづくりができていない家庭もある。 ・場に応じた態度や言葉づかいや相手の気持ちを考えた言動に課題がある。
---	--

III 重点取組

共通の重点取組……①かめやま授業デザインスタンダードプランの取組

②「読む・読み取る力」の育成を図る取組

③「算数・数学的思考力」の育成を図る取組

④「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」を測る評価活動の充実

I 学びを高める（質的授業改善）	その他の取組
<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間を通じた教科横断的な学びの充実 ・校内研究体制の充実 ・1人1台端末の活用の推進 	<p>IV 教職員をつ・な・ぐ プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OJT 研修や学年会などを中心に、指導上で困っていることや悩みなどを聞く機会を多く持つようにし、個々の指導力向上につなげる。
II 個を支える（育ちの支援）	V 業務リフォーム・リビルド

<ul style="list-style-type: none"> ・人権カリキュラムの活用と改善 ・Q-U、学校風土調査、生活アンケート等の各種アンケートの実施と活用の充実 ・学習支援ボランティアの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の勤務時間縮減をめざし、校務分掌の担当業務について、目的・効率・効果という視点で定期的に見直す。
<p style="text-align: center;">Ⅲ 絆をつなぐ（「たて」「よこ」の連携と協働）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区相互授業参観等による交流の充実 ・笑顔の絶えない学級づくりの取組の充実 ・地域の教育資源を活用した授業づくり 	

- ・各校において毎年度重点取組を設定し、3年間計画的に取組を行ってください。
- ・3年間で取り組むことができるすべての内容・各校において毎年度重点取組を設定し、3年間計画的に取組を行ってください。
- ・3年間で取り組むことができるすべての内容を実施してください。